

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
農業者事務局	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	毎年、成果指標の目標を達成し、遊休農地は概ね是正されている。次年度以降も引き続き事業を継続し、遊休農地の発生防止・解消により一層の成果を挙げられるように努める。	H28年度に改善した点	有	無		
	優先	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	210	190	①現地調査日数	是正率(%) (是正面積÷遊休農地調査面積)	遊休農地の是正が目的であることから、是正率を指標とする。 目標値としては、前年度より増やすことを目指す。								
	農地利用状況調査・遊休農地指導事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②遊休農地調査面積		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		農地法	217	103	③是正面積	H28年度目標	H28実績	目標達成済							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員 人件費	H27その他職員 従事割合	実績	H29年度目標	H29実績								
		近隣農地への悪影響を防ぎ、経営規模拡大を希望する農業者や新規就農者・法人等への農地の利用集積を図る。農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員が市内の農地の状況を調査し、遊休農地と判断した農地の所有者等に対して是正指導・農地利用意向調査を実施する。	1.15人	0.00人	①6日	80	87								
期間	H11年度～	9,959千円	臨時職員	0.00人	②622,933㎡	80	86								
		H28正規職員 人件費	H28その他職員 従事割合	③533,221㎡	80										
		0.84人	0.00人												
		7,203千円	臨時職員	0.00人											
農委員会事務局	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	目標未達成であったが、農地の流動化及び効率的な集積を行うために必要な事業である。次年度以降も引き続き事業を継続し、より一層の成果を挙げられるように努める。	H28年度に改善した点	有	無		
	優先	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	0	0	①売買及び賃借成立件数	利用集積農地面積(㎡)	農地の利用集積が目的であることから利用集積された農地面積を指標とする。 農地の売り渡し・貸し付け希望に対して、買い受け・借入れ希望が少ないことを考慮した目標値とする。								
	所沢市農地サポート事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②利用集積農地面積		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		所沢市農地サポート事業実施要綱	0	0	実績	H28年度目標	H28実績	農業者の高齢化や後継者不足が加速していく中で、農地の供給に対して、需要となる希望者が少なかった。							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員 人件費	H27その他職員 従事割合	①3件	H29年度目標	H29実績								
		遊休農地及び遊休農地化するおそれがある農地の流動化を図り、農業上の利用を確保する。出し手の農地サポート情報台帳の作成及び受け手への閲覧を実施し、農業振興課、埼玉県、埼玉県農林公社等と連携し、農地の流動化を図る。	0.07人	0.00人	②16,478㎡	20000	10155								
期間	H22年度～	606千円	臨時職員	0.00人	20000	16478									
		H28正規職員 人件費	H28その他職員 従事割合		20000										
		0.06人	0.00人												
		515千円	臨時職員	0.00人											
農委員会事務局	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	毎年、成果指標の目標を達成し、目的とする農地台帳の情報整備は果たしている。次年度以降も引き続き継続し、農地情報を適正管理していく。	H28年度に改善した点	無	無		
	優先	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	1132	663	①農地等情報移動発生筆数	農地基本台帳システムへの農地等情報移動筆数の入力割合(%) (入力筆数÷農地等情報移動発生筆数)	農地基本台帳システムへの農地等情報の移動を100%入力し、農地台帳を適正管理する。								
	農地基本台帳情報整備事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②入力筆数		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		農業委員会等に関する法律	1167	772	実績	H28年度目標	H28実績	目標達成済							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員 人件費	H27その他職員 従事割合	①19,300筆	H29年度目標	H29実績								
		法定化された農地台帳の公表に伴い、機構集積支援事業費補助金を財源として、農地台帳の情報を整備する。	0.19人	0.00人	②19,300筆	100	100								
期間	H27年度～	1,645千円	臨時職員	1.00人	100	100									
		H28正規職員 人件費	H28その他職員 従事割合												
		0.14人	0.00人												
		1,201千円	臨時職員	1.00人											
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	平成28年度は、新たに3名の新規就農者を受け入れ、現在も安定的に農業を継続している。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	1,500	1,500	①給付対象者人数	新規就農者数	農業従事者の高齢化や後継者不足の進展、耕作放棄地の増大という諸課題を解決するため、新たな担い手となる新規就農者の人数を目標として設定した。								
	営農開始給付金事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱、所沢市営農開始給付金事業実施要領	9,000	9,000	③	H28年度目標	H28実績	目標達成済							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員 人件費	H27その他職員 従事割合	実績	H29年度目標	H29実績								
		農業経営を開始した45歳未満の独立・自営農業者で、人・農地プランに地域の中心となる経営体として位置付けられている、または、位置付けられることが確実と見込まれている青年新規就農者に対し、就農初期段階の経営の安定化を図るため、営農開始給付金を交付し、支援する。	0.27人	0.00人	①6名	3	3								
期間	H24年度～	2,338千円	臨時職員	0.00人	3	3									
		H28正規職員 人件費	H28その他職員 従事割合												
		0.22人	0.00人												
		1,887千円	臨時職員	0.00人											

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	目標達成に向けてある程度成果は出ているが、目標値をやや下回っている(目標に対する実績の割合89.5%)	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	195	195	① 勉強会、視察研修会、講演会等開催回数	参加延べ人数	勉強会、視察研修会、講演会等の実施により、意識啓発を行うため、行事への参加延べ人数を指標としたい。	H27年度目標						H27実績	
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②											
	男女共同参画社会基本法、所沢市補助金等交付規則、所沢市農業振興総合対策要綱	180	180	③											
	農業・農村パートナーシップ推進事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28目標値が未達成の理由・分析	H28目標値が未達成の理由・分析	H27年度目標						H27実績	
	女性農業者の経営能力の向上、家庭及び地域社会での意識啓発活動を支援する。	0.39人	0.00人	160											105
男女共同参画意識の向上・意識啓発活動及び経営能力の向上のため、勉強会、視察研修会、講演会等を実施する。	3,377千円	0.02人	H28年度目標	H28実績											
期間	H9年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	① 6回	160	94	H29年度目標								
		0.16人	0.00人	②											
		1,372千円	0.00人	③	100										
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	借入した1件の農業経営基盤強化資金の利子助成に対し、遅滞なく実施できているため。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	43	43	① 農業経営基盤強化資金の利子助成件数	利子助成実施件数	今後は新規の利子助成は行われず、今後の申請については市を経由しない為、利子助成件数が0となった際に事業の終了となるため、利子助成実施件数を目標としている。	H27年度目標						H27実績	
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②											
	農業経営基盤強化資金利子助成事業	39	39	③											
	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28目標値が未達成の理由・分析	H28目標値が未達成の理由・分析	H27年度目標	H27実績							
	認定農業者が農業経営の改善を図るため、農業用機械の導入や施設の整備のために借り入れた農業経営基盤強化資金の利子の負担を軽減するために助成を行う。	0.08人	0.00人											① 1件	2
	693千円	0.00人	H28年度目標						H28実績						
期間	H14年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②	1	1	H29年度目標								
		0.22人	0.00人	③											
		1,887千円	0.00人		1										
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	事業の目的達成に向けて成果は出ている。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	1,635	1,635	① 補助実施戸数	薬剤補助を受けた農家戸数	病害虫防除のための薬剤を購入した農業者への支援であるため、薬剤補助を受けた農家戸数を指標としたい。	H27年度目標						H27実績	
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②											
	所沢市病害虫防除対策事業実施要領、所沢市農業振興総合対策要綱	1,620	1,620	③											
	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28目標値が未達成の理由・分析	H28目標値が未達成の理由・分析	H27年度目標	H27実績							
	安定した農業生産と農産物の品質の向上を確保する。土壌病害虫、根腐病、野菜へのコガネムシ、茶の葉巻虫、カンザワハダニ等を防除するための薬剤の購入に要する経費の30%を限度として、予算の範囲内で補助する。	0.13人	0.00人											① 464戸	700
	1,126千円	0.02人	H28年度目標						H28実績						
期間	S63年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②	700	464	H29年度目標								
		0.15人	0.00人	③											
		1,286千円	0.00人		500										
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	講演会開催後、農福連携(講演会のテーマ)に関する問い合わせなどが増加しており、産業振興ビジョンの策定にあたっては、障がい者雇用に関して検討がなされている状況である。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	40	40	① 講演会の開催回数	認定農業者講演会の認定農業者等の参加人数	認定農業者の技術向上を目的とした講演会の開催であるため、講演会に参加した認定農業者の参加人数を指標としている。	H27年度目標						H27実績	
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②											
	農業経営基盤強化促進法	40	40	③											
	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28目標値が未達成の理由・分析	H28目標値が未達成の理由・分析	H27年度目標	H27実績							
	効率的かつ安定的な農業経営に向けて意欲のある農業者を育成する必要があるため、農業経営基盤強化促進法等に基づき、農業経営改善計画書を提出してもらい、農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために適切であり、その他認定基準に適合する場合に認定農業者とする。	0.21人	0.00人											① 1回	50
	1,819千円	0.00人	H28年度目標						H28実績						
期間	H8年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②	50	48	H29年度目標								
		0.26人	0.00人	③											
		2,230千円	0.04人		50										

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	農業青年の中には、本事業にイベントを通じて交際に至った参加者もあり、後継者対策を図れていると考える。今後は、イベントに複数回参加したが成果を上げられていない者について、結果を出せるような工夫を講じていきたい。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	530	530	①研修・交流会参加人数	農業青年とのふれあいイベントへの参加人数	農業青年とのふれあいイベントへの参加人数	目標設定の考え方・根拠							
	根拠法令	所沢市農業振興総合対策要綱 農業後継者育成確保推進事業実施要領	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②農業サポーター人数									530	530
	農業後継者育成確保推進事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合 非常勤特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析							
	期間	次代を担う優れた農業後継者及び担い手確保を目的に、所沢市農業後継者対策連絡会の事業の一環として、市内農家へのボランティアによる援農活動を中心とした農業サポーター制度、農産物収穫体験、農業後継者に対する結婚活動イベントなどを実施している。	0.20人	0.00人	①48名	50	44	参加する農業青年は、「農業後継者協議会」と「4Hクラブ」の会員としているが、既に交際相手がいる者も増え、男性参加者が例年に比べ少なくなった。また、女性参加者についても十分に確保できなかった。							
	S58年度～	1,732千円	0.00人	②26名	H28年度目標	H28実績									
H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.15人	0.00人	③2回	50	43									
		1,286千円	0.00人		H29年度目標										
評価者	農業振興課長 三枝 恵一														
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	農業後継者の減少や農業従事者の高齢化といった農業者を取り巻く状況は依然存在し、後継者の育成・確保は市の重要課題である。そのため農作業を効率化する施設及び農業機械の導入補助は重要であり、今後も継続して行っていく必要がある。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	6,750	6,600	①機械・施設の導入件数	機械・施設導入によって経営が改善した経営体数	導入2年後の検査で、所得向上または労働時間短縮となった経営体の数を指標とする。目標値としては、補助を受けられる経営体数を考慮し、前年度と同じ水準を目標とする。	目標設定の考え方・根拠							
	根拠法令	所沢市農業振興総合対策要綱、所沢市農業後継者経営改善推進事業実施要領	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②									H27年度目標	H27実績
	農業後継者経営改善推進事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合 非常勤特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析							
	期間	農業後継者が意欲的に農業経営の改善と省力化を推進し、効率的な生産と生産物の品質向上を図ることが可能となるように補助する。 農業後継者が集団を組織し、経営改善・省力化のための機械や施設の整備を行い、補助事業の導入効果について市に研究レポートを提出する。予算の範囲内において1事業主体あたり総事業費の2分の1以内で135万円を限度として補助する。	0.11人	0.00人	①5件	6	5	目標達成済							
	H20年度～	953千円	0.00人	②	H28年度目標	H28実績									
H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.23人	0.00人	③	5	5									
		1,972千円	0.00人		H29年度目標										
評価者	農業振興課長 三枝 恵一														
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	これまででは、イベント等の実施が中心であったところ、平成28年度は大学の先生方に産業振興ビジョンの委員や、講習会の講師等になっていただき、より多くの農業的知識を享受することができた。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	288	171	①都市農業振興研究会(東京農工大学連携推進協議会)実施数	連携・交流取組回数	平成25年7月に官学連携協定を締結し、現在まで盛んに連携協定の取組がなされてきた。今後も強固な連携を図っていくため、連携協定企画として取組を実施した回数を目標設定した。また、大学側の都合も考慮し、前年度と同等の目標値とした。	目標設定の考え方・根拠							
	根拠法令	特になし	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②イベント等実施数									H27年度目標	H27実績
	大学との交流による都市農業振興事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合 非常勤特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析							
	期間	国立大学法人東京農工大学の持つ知的資源を活用して都市農業の重要性を再認識し、農業の担い手の育成・確保や将来の農業経営にかかる問題解決に向けて、若手農業者や先進的な取組を行っている農家との交流を通し、農業の振興を図る。	0.27人	0.00人	①2回	7	9	目標達成済							
	H25年度～	2,338千円	0.00人	②3回	H28年度目標	H28実績									
H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.27人	0.00人	③3回	8	8									
		2,315千円	0.00人		H29年度目標										
評価者	農業振興課長 三枝 恵一														
農業委員会事務局	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		C	目標未達成であったが、次年度以降は農業者への説明機会を増大し、更なる制度の周知を図り加入推進に努める。	H28年度に改善した点	無	無		
	優先	□ 自治事務 ■ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	41	13	①加入推進戸別訪問	新規加入者数(人)	長期加入による利点がある20歳代の若年農業者、加入資格を得た新規就農者を対象としたことを考慮した目標値とする。	目標設定の考え方・根拠							
	根拠法令	農業者年金基金法	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②新規加入者数									H27年度目標	H27実績
	農業者年金推進事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合 非常勤特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析							
	期間	国民年金第一号被保険者で、年間60日以上農業に従事する20歳以上60歳未満の農業者を対象に、将来サラリーマン並みの年金受給を確保し老後生活の安定を図る。	0.21人	0.00人	①31人	4	0	戸別訪問や若年農業者の集会で案内したが、その後の更なる加入推進活動が必要であった。							
	S45年度～	1,819千円	0.00人	②1人	H28年度目標	H28実績									
H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.17人	0.00人		2	1									
		1,458千円	0.00人		H29年度目標										
評価者	農業委員会事務局長 小寺 勉														

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	講習会参加者の半数以上から「内容に満足している」との声をいただいております。今後も継続して事業を実施することで利用者の技術向上に繋げていく必要がある。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	270	250	①講習会参加人数	体験農場講習会参加人数	利用者の技術と意欲の向上及び、農業への関心に最も寄与していると思われる「体験農場講習会」の参加人数を指標とした。								
	体験農場利用者ステップアップ事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②コンテスト参加人数		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律、所沢市特定農地貸付規程	322	278	③農作業体験参加人数		150	109							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績								
		体験農場利用者の農業技術の向上を図り、農業に関心を寄せていただくことで、農業の担い手確保を行うため、講習会や野菜及び区画圃場コンテスト、農家での農作業体験を実施した。	0.14人	0.00人	① 250名	160	250								
	期間	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	② 37名	H29年度目標		目標達成済								
H27年度～	0.22人	0.00人	③ 9名	170											
	1,887千円	0.00人													
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	採れたて！農産物直売」とことこ市」事業ではリピーターも増加するなど一定の評価を得ている。また、体験学習型所沢農産物PR事業等により所沢農産物の認知度も同様に高まっている。	H28年度に改善した点	有	無		
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	7,051	6,571	①PRイベント実施数	所沢産農産物の直売所への出荷割合	地元の農産物がどれだけ所沢で消費されているのかを測るため、市場に流通する農産物ではなく、地元の直売所又は、スーパーなどへの出荷を指標対象とした。								
	地産地消推進事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②学校給食での地場産野菜使用状況(割合)		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		特になし	5,818	5,330	③		60%	66%							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績								
		新鮮でおいしい地元産農畜産物のPRを図り、地域で消費することにより、消費者の食の安心・安全へのニーズに応えるとともに、生産者の生産意欲の拡大を図る。そのために、地場産農産物の学校給食への導入及び品目拡大、市民への農産物のPR活動や生産者による直売会の開催、農産物直売所ガイドマップの作成等を実施することで、地産地消の推進を図る。また市内の直売施設のPR活動を進める。	1.02人	0.00人	①26回	60%	65%								
	期間	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②11%	H29年度目標		目標達成済困った								
平成15年度～	0.76人	0.00人	③	60%											
	6,517千円	0.60人													
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	利用者の多くから「楽しんで利用している」との声をいただいております。事業目的に対して一定の成果が出ている。	H28年度に改善した点	有	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	1,356	1,313	①貸出区画数	耕作状況等指導件数	月1回、全体験農場を巡回し、利用・管理状況について確認を行っている。耕作状況が良くない区画について、利用者に伝え改善させたり、退場を促し新しい利用者を入場させたりすることで、自然とのふれあいや農業への理解の向上を図っているため、指導件数を指標としている。								
	体験農場推進事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②受益者負担金		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律、所沢市特定農地貸付規程	762	717	③		50	88							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績								
		市民に農作業を体験していただき、農業への理解を深めてもらうため、市内7箇所に体験農場を設置し、貸し出している。	0.75人	0.00人	①407区画	50	99								
	期間	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②1,285,500円	H29年度目標		病気や怪我等のやむを得ない理由による除草不足での指導がなされている。								
S59年度～	0.73人	0.00人	③	50											
	6,260千円	0.00人													
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	目的達成に向けて著しく成果が出ている	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	251	251	①お茶の講習会への参加者	お茶の淹れ方講習会参加者	市民と茶生産者の交流の場とすることを目的としているため、お茶の淹れ方講習会参加者を指標としたい。目標値としては、講習会で教えることができる人数を定員として設定しているため、募集人数を指標としている。								
	ところざわ新茶まつり開催事業	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②茶摘み体験参加者		H27年度目標	H27実績						H28目標値が未達成の理由・分析	
		特になし	260	260	③		60	60							
		事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績								
		所沢市の特産品である狭山茶の普及宣伝を行うとともに、市民と茶生産者の交流の場とする。新茶の時期に合わせ、参加者に航空公園駅前茶園での茶摘み、市役所庁舎での茶の講演会を実施する。さらに市役所に来庁する一般市民に市役所西側広場で手揉み茶の実演、新茶の試飲等を行う。平成26年度からあわせて新茶の予約販売を行うこととした。	0.38人	0.00人	①60人	60	60								
	期間	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	②50人	H29年度目標		目標達成済								
H8年度～	0.28人	0.00人	③	60											
	2,401千円	0.04人													

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響			
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題		有益なもの	有害なもの		
農業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		S	目標以上の成果が上がっている。	H28年度に改善した点		無	無		
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	561	561	①農業祭実施回数	売上実績		所沢農産物を生産者が直接販売するイベントにおいて、所沢農産物の認知度や需要を知るために指標を売上実績とした。目標値はその時期により相場の変化があることから、前年実績と同様にした。				農業祭ブースにステージを実行委員会単独で設置し、活用した。					
	農業祭開催事業	根拠法令	所沢市補助金等交付規則 所沢市農業振興総合対策要綱	H28予算現額	H28決算額(見込み)	②農業祭実行委員会実施数	H27年度目標		H27実績			H28目標値が未達成の理由・分析				事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み	
		事業の目的及び具体的な内容	販売会を通じて、生産者自らが販売することで、都市住民とのふれあいの機会を設ける。農業者は各種共進会や品評会において、生産技術の向上を図る。農業祭を実施するにあたり、農業団体代表が農業祭実行委員会を組織する。農業祭では、各々団体が出店や展示等を行い、各種共進会、品評会並びに即売会を開催する。農業祭を通じて、都市住民との交流を深め、地産地消事業を推進する。	H27正規職員人件費	H27その他職員 非常勤 特別職	③共進会・品評会件数	H28年度目標		H28実績			目標達成済				H28年度に設置したステージの内容を拡充する必要があり、農業者のPR等をステージを使用して積極的に行っていく。	
		0.40人	0.00人	実績	4,500千円		3,660千円										
		3,464千円	臨時職員	0.06人	①2日	H28年度目標		H28実績									
		0.38人	0.00人	②3回	4,500千円		5,548千円										
		3,259千円	臨時職員	0.04人	③8件	H29年度目標											
					4,500千円												
	期間	S53年度～											評価者			農業振興課長 三枝 恵一	